

## 随意契約理由書

神戸市

|  |  |
|--|--|
| 件名   | 証明書交付対応行政キオスク端末保守サービス等業務                 |
| 契約業者名  | シャープマーケティングジャパン株式会社                      |
| 随意契約の理由  | 地方自治法施行令第１６７条の２第２項に該当                    |
| <b>随意契約の相手方を選定した理由</b> <p>本市では、区役所・支所に、コンビニの端末と同様のキオスク端末を設置し、マイナンバーカードで証明書の取得を市民に体験して利便性を感じてもらい、カードの取得率向上を図る事業を、H31.3から行っている。</p> <p>一方で①本市のマイナンバーカード交付率が8割近くなり、当初の目的を一定達成したこと、②区役所・支所近隣のコンビニで同様に証明書取得が可能であり、代替手段があることから、事務事業見直し（R6.2に全市取りまとめ公表）として、公表後3か月の周知期間ののち、令和6年5月末に事業終了をすることとなった。</p> <p>それに伴い、R6.2月末の当初リース期間終了後、R6.3～5月について、当該端末について再リースを行う。</p> <p>現行のリース契約はシャープファイナンスと賃貸借及び保守契約を締結していたが、再リース契約について賃貸借はシャープファイナンス、保守契約はシャープマーケティングジャパンと契約が必要である。理由は、再リース期間の保守業務についてはシャープファイナンスからシャープマーケティングジャパンに業務移管されているためである。なお、賃貸借契約は専決契約にて締結予定。</p> <p>現行キオスク端末を再リースで引き続き導入する以上、現行端末の導入元かつ保守業者であるシャープマーケティングジャパン株式会社に引き続き保守業務を行わせる必要がある。その理由として、現行端末の形状、構造は一般には公開しておらず、シャープマーケティングジャパン株式会社でしか保守業務を履行できないためである。</p> <p>したがって、地方自治法施行令第１６７条の２第２項に該当し随意契約を行う。</p> |  |
| 担当部署<br>(問合せ先)   | 地域協働局住民課庁内キオスク端末担当<br>(電話番号０７８－３２２－５０７２) |